

お知らせ

INFORMATION

No.2013-29

2013 年 11 月
病体生理研究所

検査内容の変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、下記項目につきまして、検査内容の変更をさせていただきます。
何卒、ご了解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

【検査内容の変更について】

◆ EGFR 遺伝子変異解析 [17090]

《変更日》2013 年 11 月 1 日（金）受付分より

【変更内容一覧】

検査項目〔コード〕 検査案内P	変更箇所	新	旧	備考
EGFR 遺伝子変異解析 〔17090〕 P.75	検査方法	PNA-LNA PCR Clamp 法 (改良法)	PNA-LNA PCR Clamp 法	検査委託先にて 検査方法を改良 法に変更したた め。
	所要日数	6～10 日	7～11 日	
	報告形態	裏面参照	裏面参照	

以上

EGFR遺伝子変異解析

- ①EGFR遺伝子変異解析の検査方法（PNA-LNA PCR Clamp法）を改良法に変更いたします。
 これにより、検出感度が向上し、変異遺伝子の混入率が0.5%（旧法では1.0%）で検出可能になるとともに、報告日数を短縮することが可能になりました。
- ②今回の検査方法変更に伴って、検査結果の報告形態を下記の通り一部変更いたします。
- ③従来、Exon19に変異が確認された場合、その変異タイプについてもお報告しておりましたが、変更後は出現頻度が高い2種類の変異タイプとその他欠失の有無をご報告いたします。

【Exon19変異の報告形態変更】

変更内容	新	旧
報告形態	E746-A750del (2235-2249)	E746-A750del (2235-2249)
	E746-A750del (2236-2250)	E746-A750del (2236-2250)
	欠失がみとめられました。	L747-A750del T751S
		L747-S752del P753S
		L747-E749del A750P
		L747-S752del E746V
		S752-I759del
		K745-E749del
		K745-A750del
		K745-T751del
		E746-E749del
		E746-A750del
		E746-T751del
		L747-E749del
		L747-A750del
		L747-T751del
		L747-S752del
		L747-A750del T751P
		E746-A750del T751A
		T751-E758del I759T
		E746-T751del S752V P753S
		欠失がみとめられました

【新旧二法の相関】

〔Exon18〕

G719A		新法	
		(+)	(-)
旧法	(+)	24	0
	(-)	1	84

G719C		新法	
		(+)	(-)
旧法	(+)	30	0
	(-)	0	87

G719S		新法	
		(+)	(-)
旧法	(+)	25	0
	(-)	0	84

〔Exon19〕

M1*		新法	
		(+)	(-)
旧法	(+)	27	0
	(-)	2	78

M2*		新法	
		(+)	(-)
旧法	(+)	32	0
	(-)	1	79

〔Exon20〕

T790M		新法	
		(+)	(-)
旧法	(+)	36	0
	(-)	6	93

〔Exon21〕

L858R		新法	
		(+)	(-)
旧法	(+)	54	0
	(-)	5	64

L861Q		新法	
		(+)	(-)
旧法	(+)	20	0
	(-)	2	80

* : M1…E746-A750del (2235-2249) , M2…E746-A750del (2236-2250)

(三菱化学メディエンス社内データ)